

==== - P R - =====
【 みんなにはナイショだよ・・・ 】

【 本業赤字のままの借金返済術！ 】

<http://www.hblss.com/zenigata/>

==== - P R - =====

家庭のパソコン医学 第92号：2006/11/19 発刊

発行部数：2,712部

まぐまぐ：929部、メルマ：218部、
メルマガ天国：171部、カプライト：994部、
E Magazine：236部、メロンパン：164部

http://www.sandfin.com/magazine/katei_pasokonigaku.html

このメルマガは、
自分が実際に経験したパソコンのトラブルについて、
その内容、解決法、予防法のほかにパソコンの基礎知識・用語等の
紹介と説明をしていきます。
多少作者の偏見も入っているかもしれません。
ご了承の上、お読みください。
注 対象はWindowsのみです。Macユーザーさんごめんなさい。
(* - -)(* _ _)ペコリ

もくじ

✂ PDF文書

【Wordとは違う文書ファイル】

【PDF文書の作り方】

✂ 今週のパソコン用語

本文の中で注釈(~)が付いている用語の説明

✂ 「ウイルスセキュリティZERO」コラム

✂ お知らせ

✂ 編集後記

バックナンバーはこちら

http://www.sandfin.com/magazine/katei_pasokonigaku.html#backnumber

✂ PDF文書

【Wordとは違う文書ファイル】

こんにちは、しむくです。PDF(1)というファイルの形式を知っていますか？最近いろいろな場所で使われています。

子供が生まれて、保険証や乳幼児医療証、本籍も変更したかったので、これらの手続きをしました。その際、旧住所の戸籍謄本や所得証明書が必要になります。これらの申請書を旧住所の市役所に申請するのですが、市役所のホームページにあるのがこのPDFです。

大抵は、このPDFファイルをダウンロードして開き、印刷します。印刷されたものに書き込んで使ったりします。市役所への申請もこのパターンです。つまり、申請書のフォーマットがPDFになっているんです。

中には進んでいるものもあって、名前や住所等入力して、それらの項目が入っている状態でPDFを出力してくれるサービスもあります。

PDFの特徴は何と言っても誰でも読めるということです。文書ファイルではよくWord(2)が使われますが、Wordはソフトを購入しないと読むことができません。PDFもAdobe Reader(3)がないと読めませんが、無料で手に入れることができます。

Adobe Reader

<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/readstep2.html>

その他、以下のような特徴を持っています。

- ・OSの違いによる文字の機種依存が無い

これはどういうことかと言いますと、例えばWindowsに標準に入っていないフォント(4)「Aフォント」で文書を書いて保存したとします。この文書を知り合いに送ったとします。その知り合いがその文書を開いた場合、その知り合いのパソコンに「Aフォント」が入ってなかったら、「Aフォント」で文書は表示されません。別の(標準の)フォントで表示されてしまいます。

PDF文書の場合、知り合いのパソコンに「Aフォント」が入っていないと

でも読むことができます。ちょっとデザインちっくに文書をつくって送りたいときに、PDF文書は効果を発揮します。

- ・ファイルのデータサイズが小さい

先日仕事でプリンターの設定マニュアルをWordで作りました。スクリーンショットつきの文書になってしまい、完成時には容量が22MBにもなってしまいました。これをPDFに変換したら、約300KBまで小さくなりました。

- ・拡大～縮小表示が可能
- ・セキュリティ対策機能（コピー・転用防止策、パスワード設定）
- ・しおりの作成で、しおりから直接ページにジャンプが出来る
- ・文書内の移動（リンク）が可能（例：目次ページからの目当てのページに移動）
- ・文書内からハイパーリンクで直接Webサイトにアクセスできる

上記のような特徴を持っています。もちろん、文書内でキーワード検索することも可能です。数十ページあったとしても、検索すれば目的の箇所を見つけることは簡単です。

【PDF文書の作り方】

さて、Adobe ReaderがあればPDFを読むことができることがわかりましたが、どうすればPDFをつくれるの？という話になります。

PDFは、Adobe Acrobatというソフトを購入すれば作成・編集が可能ですが、以下のソフト（無料）を使えばワープロソフト等と併用して作成することができます。

クセロPDF

<http://xelo.jp/xelopdf/xelopdf/index.html>

PrimoPDF（海外のフリーソフト）

<http://www.primopdf.com/>

使い方は非常に簡単です。普通にWord等のワープロソフトや文書作成ソフトを使って文書をつくります。完成したら、「印刷」処理します。印刷処理をすると、印刷するプリンターの選択する画面が表示されます。

印刷するプリンターの選択画面で、通常のプリンターのアイコンの他に「PrimoPDF」もしくは「クセロPDF」というアイコンも加わっているはずです。こちらを選択して、最後にファイルの保存場所を指定することでPDFファイルを作成することができます。

試しにクセロPDFで今号をPDFファイルにしてみました。（元はテキスト

トファイルです) どんなものが気になる方は、アップしておきましたので見てみてください。

http://www.sandfin.com/magazine/katei_pc/sample_pdf.pdf

✂ 今週のパソコン用語

【 1 PDF 】

フルスペル : Portable Document Format

Adobe Systems社によって開発された、電子文書のためのフォーマット。レイアウトソフトなどで作成した文書を電子的に配布することができ、相手のコンピュータの機種や環境によらず、オリジナルのイメージをかなりの程度正確に再生することができる。文字情報だけでなく、フォントや文字の大きさ、字飾り、埋め込まれた画像、それらのレイアウトなどの情報を保存できる。PDF文書の作成には同社のAdobe Acrobatというソフトウェアが、表示にはAcrobat Readerというソフトウェアが必要。

【 2 Microsoft Word (マイクロソフト・ワード) 】

Microsoft社のワープロソフト。Microsoft Officeの一部として提供されている。Officeに含まれる他の製品と緊密に連携し、データの相互乗り入れなどの面で便宜が図られている。Wordはワードプロセッサという性質上、Officeファミリーの中では比較的機能がシンプルであり、他のソフトと比較して低価格である。このため、Officeパッケージの一部として提供されたり、単体製品として販売されたりするほか、家庭向けパッケージにも同梱されていることが多い。

【 3 Acrobat Reader (Adobe Reader) 】

Adobe Systems社の、PDFファイル閲覧ソフト(ビューア)。PDFファイルの編集はできないが、どのような環境でも作成者の意図したレイアウトでPDFファイルを表示できる。Acrobat Readerは無償配布されており、同社のウェブサイトやコンピュータ雑誌のCD-ROMから入手できる。PDFファイルの作成・編集などを行なうためには、「Acrobat」を購入する必要がある。

【 4 フォント (font) 】

文字をコンピュータを使って表示したり印刷したりする際の、文字の

形。書体とも呼ばれる。また、文字の形をデータとして表したものをフォントと呼ぶ場合もある。

フォントにはゴシック体、明朝体など多くの種類があり、文章の種類に応じて使い分けることで、文書の表現力を向上させることができる。

『IT用語辞典e Words』より
<http://e-words.jp/>

✕ 「ウイルスセキュリティZERO」コラム（不定期）

今号はありません。

✕ お知らせ

【 ご質問大募集！ 】

『家庭のパソコン医学』では、パソコンでこういうことできないの？とか、こんな状態になってしまったんだけどどうやって直すの？というような質問を募集しています。
応募数や質問の難易度により解答にお時間がかかってしまう場合がありますので、予めご了承の上ご応募ください。

タイトルに『シツモン！』と記名してshinmk2@gmail.comまで。
たくさんのご質問お待ちしております。

【 相互紹介募集中！ 】

『家庭のパソコン医学』では、常に相互紹介してくれるメルマガさんを募集しています。自分の方でも読ませていただいて、いいな、面白いなと思ったものは是非紹介させていただきたいと思います。
タイトルに『相互紹介依頼』と記名してshinmk2@gmail.comまで。
どしどしお待ちしております！

【 相互リンク募集中！ 】

読者を増やすために相互紹介という手段は多く使われていますが、ホームページの相互リンクによるSEO対策でホームページのアクセスを増やし、読者を増やすという方法もあるんです。
メルマガを発行している方、そうでない方でも構いません。是非「家庭のパソコン医学」のページと相互リンクお願いします。

✂ 編集後記

週末から急に寒くなってきました。
高尾の冬は思ったより厳しそうです。

ご声援、叱咤、激励のメールお待ちしております。
MAIL : shinmk2@gmail.com

購読登録・解除はこちらから

<http://www.mag2.com/m/0000144009.htm> (まぐまぐ)

<http://www.melma.com/mag/80/m00128280/> (メルマ)

<http://melten.com/m/20294.html> (メルマガ天国)

<http://cgi.kapu.biglobe.ne.jp/m/10275.html> (カプライト)

<http://www.emaga.com/info/0254689.html> (E Magazine)

http://www.melonpan.net/melonpa/mag_detail.php?mag_id=007977
(めろんぱん)

『家庭のパソコン医学』

発行責任者：しむく shinmk2@gmail.com

プロフィール：

夜間大学に通いながらプログラマーとして社会人の世界に入る(大学2年から)。サラリーマンが嫌になり、大学4年の時に辞め就職活動もせずバンドを始める。バンドが趣味の域を越えなかったため、勤めているベンチャー企業の仕事の方に力を入れ始める。

この頃からパソコン内科医として活躍w

情報システム部、総務、財務を兼任することになり今に至る。

現在、行政書士受験生として法律の勉強に励んでいる。

URL : http://www.sandfin.com/magazine/katei_pasokonigaku.html

ブログ『家庭のパソコン医学』 : http://ameblo.jp/katei_pc-igaku/

私的ブログ『読心書』 : <http://blog.goo.ne.jp/dokushinsyo/>

当メールマガジンにより生じる損害・トラブル等について責任は負い

ません。

Copyright(C) 2004 しむく All Rights Reserved.

=== - P R - =====

しむくのお薦めの本

「パソコンで困ったときに開く本 Paso (2006)」

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/4022723114?ie=UTF8&tag=officeshin-22&linkCode=as2&camp=247&creative=1211&creativeASIN=4022723114>

内容(「MARC」データベースより)

Q&Aで402のトラブルを即解決する他、事典並みのボリューム「用語集941語」、対処法がすぐわかる「警告メッセージ60」など、困った時に助かる情報が満載。2006年版。

===== - P R - =====